

要請番号（JL05125A24）

募集終了

4

異文化理解を
めざす

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バングラデシュ	G119 卓球	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

青年スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

国立スポーツ学院

3) 任地（ダッカ県サバール郡） JICA事務所の所在地（ダッカ県北ダッカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1986年に設立されたバングラデシュ国内の優秀なスポーツ人材を育成する機関。ダッカ本校のほか、チッタゴンやシレット、クルナ等にも拠点を構え、主に8～20歳の生徒に対し、様々な競技種目における専門的な指導を提供している。また、小・中・高に相当する一般教育も展開されている。ダッカには約1,000名の生徒が在籍中。全寮制であり、全生徒が敷地内にある寮で生活している。これまで、27名のJICA海外協力隊が派遣されているほか、外国人コーチも積極的に採用しており、2025年1月現在、アイルランド、韓国、インド人コーチが在籍中。

[国立スポーツ学院HP](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は国内有数のスポーツ選手育成機関であり、卓球に関する指導も行われている。現在、ダッカ本校には卓球を選択する男女約50名の生徒が在籍しており、日々練習に励んでいる。他方、バングラデシュ国内における卓球は未だ発展途上の段階にあり、コーチ陣の知識・指導技術レベルも高いとは言えない。そのため、卓球選手の育成を図るべく、これまで韓国からコーチを招聘し、指導を仰いだこともあるが、現在、配属先に卓球の外国人コーチは在籍していない。配属先は、再度外国人コーチを採用し、国際基準の選手育成を促進したいと考えており、協力隊の派遣要請がなされた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力し、以下の活動を実施。

- 卓球コースに所属する生徒に対する技術指導およびフィジカルトレーニングに関する助言。
- 生徒や同僚に対する最新の練習方法や戦術の紹介および導入支援。
- スポーツ指導を通じた礼儀やマナーの定着、人間性の向上。
- トレーニングマニュアルの開発および定着促進。
- 対外試合等の企画・立案や実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体育館、卓球台15台、ラケット等

4) 配属先同僚及び活動対象者

卓球コーチ2名 男女各1名 指導経験 1～10年
卓球コース選択生徒 男女約50名 10～16歳

5) 活動使用言語

ベンガル語

6) 生活使用言語

ベンガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：専門的な指導を行うため
（指導経験）2年以上 備考：同僚への指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（15～40℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

- ・住居は配属先敷地内にある寮となる予定。